

元気な子

休み時間になると、多くの人が校庭や体育館で元気よく遊んでいます。私は時々、皆さんの元気な姿を見るために、校庭の入り口に立っています。

ボールで遊ぶ子、鬼ごっこをする子、一輪車に挑戦している子、遊ぶ姿は様々です。

冬の寒い日も、元気にボールを追いかける姿がありました。冬の寒い日に薄着で体を動かして体が温まると、皮膚が強くなって風邪をひきにくい子になると言われています。今の季節のような暑い日も、汗だくになりながら遊ぶ姿があります。でも、熱中症には十分気を付けてください。水分をしっかりとってください。

みなさんの元気な姿を見ていると、こちらまで元気な気持ちになります。代々木山谷小学校の教育目標の一つに「元気な子」があります。校庭や体育館で遊んでいる人たちの多くは、この目標ができているようですね。

この前、同じように校庭を見ていたら、ある女の子が仲間のいる方へボールを投げたんです。そしたら、ねらいと外れてしまって、他の学年の男の子の頭にぶつかってしまったのです。

私は「どうなるかな。」と見ていたら、ボールを投げた女の子はすぐに男の子の近くに駆け寄って「ごめんなさい。」と丁寧に頭を下げていました。謝ってもらった男の子は「大丈夫だよ。」と明るく微笑んでいました。

わざとではなくても、痛い思いをさせってしまったらすぐに謝る女の子。痛い思いをしたけど、謝ってもらったら相手のことを許してあげる男の子。私は、二人がけんかにならなくてほっとしたのと同時に、すてきな二人だなと思いながら、なんかうれしい気持ちになりました。

考えてみると、この二人は「心が元気」なのかもしれません。言い訳をしないですぐに謝ったり、相手のことを許してあげたりできることは、気持ちにゆとりがないとできないですね。

きっと、「元気な子」というのは、「体だけではなくて、心も元気」とうことだと思います。心が元気とは、謝ったり、許したりすることだけではなさそうですね。社会のきまりを守る、人の気持ちをよく考える、前向きに生きる、そんなことも「元気な子」の姿です。代々木山谷小学校に「元気な子」が多いこと、うれしく思います。